

【文芸書・海外文学】 ご担当者様



晶文社 10月新刊

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11
TEL 03-3518-4940 http://www.shobunsha.co.jp

韓国の新しい世代の作家たちが、すごいことになっている。

シリーズ 韓国文学のおくりもの

第1回配本

『ギリシャ語の時間』

ブッカー国際賞 ハン・ガン著 斎藤真理子訳

四六判並製 / 240 ページ (予定) / 予価: 本体 1800 + 税
ISBN978-4-7949-6977-4 C0097

『菜食主義者』で、アジア人作家として初めて英国のブッカー国際賞 (2016年) を受賞したハン・ガンによる、心ふるわす長編小説。ある日突然言葉が話せなくなった女は、失われた言葉を取り戻すために古代ギリシャ語を習い始める。ギリシャ語講師の男は次第に視力を失っていく。ふたりの出会いと対話を通じて、人間が失った本質とは何かを問いかける物語。「この小説は、私に静かで充実した2年の執筆期間をプレゼントしてくれた、個人的にとっても大切な作品です」(ハン・ガン)

以降続刊 全6巻予定 (タイトルは仮題です)

『三美スーパースターズ、最後のファンクラブ』パク・ミンギョ 2017年11月予定

『走れ父さん』キム・エラン 2017年12月予定

『誰でもない』ファン・ジョンウン 2018年1月予定

『とてつもなく真昼の恋愛』キム・グミ 2018年3月予定

『鯨』チョン・ミヨングアン 2018年5月予定

パブリシティ情報

11月刊行時に来日、講演会、取材など予定しています。



【著者プロフィール】ハン・ガン (韓江)

1970年韓国・光州生まれ。現代韓国文学を代表する作家。ソウル芸術大学文芸創作科教授。2007年に発表した『菜食主義者』で韓国において最も権威のある文学賞「李箱文学賞」を受賞。また同作で2016年にアジア人作家として初めて英国のブッカー国際賞を受賞。邦訳された作品に『菜食主義者』『少年が来た』(ともにクオン)がある。

【訳者プロフィール】斎藤真理子

1960年生まれ。翻訳家。パク・ミンギョ『カステラ』(ヒョン・ジェフンとの共訳、クレイン)で第1回日本翻訳大賞受賞。ほか主な訳書にパク・ミンギョ『ピンポン』(白水社)、チョ・セヒ『こびとが打ち上げた小さなボール』(河出書房新社)がある。

FAX03-3518-4944 配本申込み〆切9月29日

晶文社 新刊委託注文書	取次・貴店印	韓国文学のおくりもの 『ギリシャ語の時間』 ハン・ガン著	晶文社	申込部数
	ご担当 様	【文芸書・海外文学】 四六判並製・240ページ 予価: 本体1800円+税 ISBN978-4-7949-6977-4 C0097 10月中旬配本予定	広告予定 日経全五段 毎日全五段	冊

晶文社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11 TEL 03-3518-4940 http://www.shobunsha.co.jp
※常時入帖しますので、長期間の陳列をお願い致します。【晶文社営業部: 片桐・福士・亀井・松崎・長田】